

警 察 署 協 議 会 会 議 録

早良警察署協議会

開催年月日時	令和2年9月10日 午後2時00分 から 令和2年9月10日 午後3時00分 まで	
開催場所	早良警察署4階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下12名
	警察署	署長、副署長、生活安全管理官、交通管理官 総務第二課長、被害者支援係長
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>コロナ禍や台風9号、10号の対応等でご多用中のところ、こうして警察署協議会を開催できることを皆様に本当に感謝申し上げます。</p> <p>7月末現在で、早良警察署管内の刑法犯発生状況は前年比で^{マイナス} - 206件と減少しているが、粗暴犯、知能犯は若干増加と残念な結果となっている。私自身、福岡県警の「みまもっち」というアプリを入れており、多い日は、10件くらい、大小を問わず、様々な事件が起きていることが分かる。防犯ブザーも付いており、皆様もアプリをダウンロードしていただけたらと思う。</p> <p>本日も、皆様と一緒に警察活動における議題の検証、協議することによって、安全安心で、よりよい早良区・城南区をつくっていきたいと考えているのでよろしく願います。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>現在、当署においても新型コロナウイルス感染を防止するため、様々な対策を取っている。そういった中で、本日は、距離を保ちながら、皆様方から幅広い御意見をいただき、管内の治安維持のために我々も頑張っていきたいと思っているのでよろしく願います。</p> <p><管内治安情勢について></p>		

議 事 概 要

1 刑法犯の発生状況について

ただ今、会長からもご説明があったが、本年7月末で、刑法犯認知件数1,023件の発生があり、前年同期比206件減少している。特徴として、窃盗犯が^{マイナス}210件と大幅に減少している。

増加している犯罪は、

- ・暴行等の粗暴犯の認知件数 123件～前年同期比^{プラス}+27件
- ・詐欺等の知能犯の認知件数 30件～前年同期比^{プラス}+8件

となっている。

このような犯罪情勢を踏まえ、我々は、地域住民との連携を図り、また、早良警察署員として、街頭活動の強化、職務質問の徹底等、検挙活動を強化していきたいと今も取り組んでいる。

2 交通事故の発生状況

本年7月末で、556件の発生があり、前年同期比156件減少している。

コロナ等の関係で、当署管内において約20パーセント減少しているが、県下全警察署管内においても、概ね20パーセント減少している。

管内の交通死亡事故については、本年6月、高齢女性が単独で街路樹に衝突して亡くなっている。その他にも、本年3月末に、2件発生しており、現在までに、3名の方が亡くなっている。

今後も、飲酒運転、横断歩行者妨害など、事故に直結しやすい悪質で危険性の高い違反に対する取締りを行い、歩行者、自転車利用者に対する交通ルールを浸透させるための啓発活動を行っていく。また、道路管理者と連携して、道路環境を整備し、交通事故の更なる減少、交通死亡事故の抑止対策を推進していく。

3 ニセ電話詐欺について

本年7月末で、被害額は、約3,412万円、前年同期比で約3,000万円以上減少している。

しかしながら、依然として、高齢者を対象に、警察官などを詐称し、被害者宅を訪問し、言葉巧みにキャッシュカードをあらかじめ用意したカードとすり替えて盗むという事件が頻発している。

対策として、一次的には不審電話を受理した際の情報収集、現場付近の警戒、不審者に対する職務質問という検挙活動に努める。本日も、当署管内でいわゆるアポ電2件が発生し、今、現在も警戒を行っている。

また、金融機関と連携した高齢の高額出金者に対する声かけによる未然防止

議 事 概 要

などコンビニ・銀行・郵便局等に御協力いただき事前に阻止していただいている。

今後とも、地域の安全安心のために地域住民の方々と協力し、署員一同、心を開いて一致協力しながら、管内の治安維持に努めているので、皆様方からの忌憚のない意見をお願いする。

【報告事項】

○ 早良区・城南区医師会との協定締結について（生活安全管理官）

1 協定締結に至る経緯

- ・ ニセ電話詐欺は、昨年比、被害の認知件数が約2倍、その9割が高齢者による被害であった。
- ・ 当署管内において、昨年6月4日、高齢男性運転による多重死亡事故が発生している。今年に入り、高齢運転者が第1当事者となる事故の割合が増加傾向であった。
- ・ これらのことから 地域に密着し、高齢者と日常的に接する機会の多い医療機関と協力することを依頼し、協定締結に至ったもの

2 締結日

令和2年6月4日（木）

3 協定締結者

- ・ 早良区医師会 260人
- ・ 城南区医師会 131人
- ・ 早良警察署

4 協定の概要

- ・ 協定名～区民の安全を守るための協定書
- ・ 協定項目
 - (1) 警察から医療機関に情報提供、医師等から患者に情報提供
 - (2) 医師等から早良警察署へ事件・事故情報の連絡
 - (3) 相互協力による事件・事故の未然防止

○ 外環状線における暴走族対策について（交通管理官）

1 本対策の趣旨

国道202号外環状道路から片江展望台に向かう自動二輪車の走行時の暴走音にかかる110番通報等が増加する中、付近住民の安全・安心な生活を確保することを目的としたもの

2 対策内容

議 事 概 要

- ・ 外環状線を中心とした夜間流動警戒・取締りの強化
110番通報等の分析に基づく取締りの強化
- ・ 福岡自動車運転免許試験場等における合同検問等の実施
- ・ 片江展望台に向かう道路への交通規制の実施
沿線上の地域住民等から意見聴取を実施し、8月7日から警察署長による臨時交通規制、9月3日より県公安委員会による交通規制（通行禁止等）を実施

【御意見・御要望等】

- 委員から、
 - ・ 医師会との連携を警察の方でされるということに関連して、関係機関同士の連携は大変重要であると思った。
 - ・ 今回の台風9号、10号において、警察署の方を派遣してもらい連携できて、大変ありがたかった。物的被害（倒木、看板が飛んだ、危険だなど）の対応においても、連携が素早くスムーズだったので、特に重要な仕組みだと思った。物的被害以外にも、避難所において、認知症の高齢者の方が、夜中に家に帰れないなど、素早く連絡を取り合って、時間がかかっても保護していただいた。
 - ・ 事前に情報が入っていると、早めに準備をして対応できることもあり、日常的な情報共有という観点から、今後とも連携を図ることをお願いしたい。との意見があった。
- 委員から、早良区医師会、あるいは、早良（警察）署、互いに、区民の安全と健康を守るという意味では、同じ目的だと思うので、今後も、区民の皆様方の安全と健康を守ることに貢献できればと思っている、との意見があった。
- 委員から、
 - ・ 外環状線における暴走族対策について説明があったが、油山展望台の交通規制の実施ということで、地域の皆様の安全安心としっかりとした生活ができる、非常にありがたいと思った
 - ・ 今後とも、道路管理者と連携して、相談しながら進めていきたいとの意見があった。
- 委員から、「医師会との協定締結について、城南区医師会の131人との数は、医師の数か、病院の数か。」旨の質疑があり、別の委員から、「131人は医師会員の数である。医師会員は、A会員、B会員、C会員の3種類がある。A会員は医療機関を開設している会員、B会員は勤務医、C会員は自宅にいる研修医などである。131人は全ての会員で、必ずしも、病院の数とは一致しない。勤務医の先生も入っており、医療機関はもっと少ない。」旨の回答があった。
- 会長から、「先程、外環状線の暴走族対策の報告の中で、バイクの改造の話が出ていたが、改造は自分でするのか、業者がするのか。また、そのような業者がいれば、検挙するのか。400cc以下は、車検がないが、そのような場合はど

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要

うなるのか。」旨の質疑があり、交通管理官から、「基本的には、自分でやっている者の方が多い。正式に車検を通して、合法的にやる場合もあるが、爆音で走っている者については、自分達でやっているようだ。違法な改造をする業者を発見した場合は、取締りを実施している。400cc以下のバイクを含めて違法な改造車両については、道路交通法、道路運送車両法で取締りしている。」旨の回答があった。

- 副会長から、「高速道路に乗っているときに、道路に陥没があり、その後、通ると補修されていた。最近、一般道でも、ちょこちょこ陥没しているところがある。こういう場合、どこかにお伝えしたほうがいいのか。」旨の質疑があり、交通管理官から、「私達が、パトロール活動等で発見した場合は、規制をかけてそこでの事故を防ぐ。一般の方が発見した場合は、私達や道路管理者に電話していただきたい。ただ、道路管理者といっても、連絡方法が判らないなど難しいと思うので、110番通報していただく方がいいと思う。」旨の回答があった。

【会長総括】

新型コロナウイルス感染症対策のため、席の配置が変わり、やりにくい部分もあったと思う。また、以前のような配席で、この会ができることを祈り、皆様の協力を得ながらやっていきたいと思う。

